

地域づくりに対する 期待度に関するアンケート調査票

- ・ 本アンケートは、地域づくりに対する期待度を把握することを目的に国土交通省が社団法人システム科学研究所に委託し、実施しているものです。
- ・ このアンケートの結果やいただいたご意見等につきましては、今後の地域づくり施策の検討に活用、役立てていくこととしております。
- ・ 貴方様のご住所は、住民基本台帳もしくは選挙人名簿から無作為に抽出させて頂いたものです。なお、お名前、ご住所等、個人情報の管理につきましては、裏面の「個人情報の管理について」をご覧ください。

本アンケート調査票は、同封の返信用封筒にて3月10日(金)までに、最寄りの郵便局かポストにご投函下さいますようお願いいたします。

本アンケートの内容、回答方法、ご提出について、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

社団法人 システム科学研究所
調査研究部 担当：竹内・丹下

〒604 - 8223 京都市中京区新町通四条上ル小結棚町 428 新町アイエスビル

TEL 075 - 221 - 3022

FAX 075 - 231 - 4404

地域づくりへの関心についてお伺いします。

Q-1 地域づくりに関心はありますか？ (どちらか一つを選択し、番号に をつけてください。)

1.はい 2.いいえ

Q-2 具体的に地域づくり活動に参加されていますか？(例:まちづくりを目的としたNPOに所属など)

(どちらか一つを選択し、番号に をつけてください。)

1.はい 2.いいえ

地域づくりに対する今後の期待についてお聞きします。

Q-3 あなたが住んでいる地域をよりよい地域とするために、今後重要と思われる分野はどれですか？(どれか一つを選択し、番号に をつけてください。その他と回答された方はカッコ内にあなたが重要と考えられる分野名を記載ください。)

- 1.観光振興 2.産業振興 3.福祉・医療の充実 4.文化の振興 5.農村・山村・漁村の振興
6.生活基盤(道路・公園・上下水道・情報通信などの基礎的なインフラ)の整備
7.防災対策の充実 8.その他()

Q-4 あなたの生活において、右ページの各項目に記された地域づくりを今後、充実・推進していくべきだと思いますか。(右ページの記載例にない、各項目について、右のページに記入ください)

Q-5 Q-4の項目の中で、特に重要であると思うものはどれですか？最も重要、2番目に重要、3番目に重要なものの項目の番号(1.~31.のいずれか)をカッコ内に記載してください。

最も重要() 2番目に重要() 3番目に重要()

Q-6 地域づくりにおいては、地域間の連携が重要であるといわれていますが、Q-5で最も重要な事項として選んで頂いた事項については、どの程度の範囲の地域で連携すべきと思われますか？(どれか一つを選択し、番号に をつけてください。)

- 1.市町村より狭い範囲 2.市町村より広く、都道府県より狭い地域 3.都道府県を越えた範囲
4.国全体 5.そもそも地域間の連携など必要ない

「地域づくり」の方針は、「物質的な豊かさ」と「精神的な豊かさ」の2つのバランスの上にあると思われます。この2つについてお伺いします。

Q-7 次の言葉は、どちらにより関わりが深いと思いますか？(どちらか一つを選択し、番号に をつけてください。)

- | | | |
|-------------------|------------|------------|
| 「快適/便利」な暮らし | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |
| 健全な「地域社会」(コミュニティ) | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |
| 「安全」な暮らし | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |
| 良質な「田園」や「町並み」の風景 | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |
| 地域の「経済活力」 | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |
| 良好な「自然環境」 | 1. 物質的な豊かさ | 2. 精神的な豊かさ |

Q-8 今後、あなたが住んでいる地域の地域づくりでは「物質的な豊かさ」と「精神的な豊かさ」のどちらをより重視すべきだと思いますか？(どれか一つを選択し、番号に をつけてください。)

1. 物質的な豊かさ 2. どちらとも言えない 3. 精神的な豊かさ

Q-9 「精神的な豊かさ」を実現するために「物質的な豊かさ」が必要であると思いますか？(どちらか一つを選択し、番号に をつけてください。)

1.はい 2.いいえ

Q-10 Q-9において「1.はい」とお答えになった方について

その際に具体的に想定される「物質的な豊かさ」のうち、あなたのお住まいの地域で未だに足りないと思われるものを思いつくまで結構ですので列挙してください。

(例:自宅周辺の道路網、水害・地震などの防災対策、地域の景観整備 など)

[]

裏面に続きます

今後、充実・推進していくべき事項について

項目	番号	項目	評価記入欄		
			進めるべき	必要がない	わからない
		(記入例)	1	2	3
安全	1	台風や洪水、津波、高潮の被害を防ぎ、 水害に強い地域づくり を進めるべき	1	2	3
	2	のり面の補強や、砂防施設の整備などによる土砂崩れの防止を進めるなど、 土砂災害に強い地域づくり を進めるべき	1	2	3
	3	自動車交通事故多発地点の改良や効果的な交通規制等により、 道路安全対策 を充実すべき	1	2	3
	4	船舶が安全に航行できるよう、航路の整備や航行システムの充実などをはかり、 海上交通の安全対策 を充実すべき	1	2	3
	5	航空機が安全に離着陸できるよう、航空管制システムの充実をはかるなど、 航空の安全対策 を充実すべき	1	2	3
	6	台風や地震、噴火などの災害時の避難や救援、情報提供を充実するなど、 地域が被災した際の危機管理体制 を強化すべき	1	2	3
	7	近年多発している凶悪犯罪等に対応し、 地域のコミュニティが協力して地域の防犯対策 を進めるべき	1	2	3
	8	昨今の不安定な世界情勢に対応し、空港、港湾等において、 国際犯罪・テロなどに対するとりくみを充実 すべき。	1	2	3
暮らし	9	少子・高齢化社会に対応し、公共空間における段差の解消や手すりの設置など バリアフリーの街づくり を進めるべき	1	2	3
	10	公共空間の緑化や親水空間の整備、歩行者優先の街路整備など、 水や緑の豊かな美しい生活空間・居住空間づくり を進めるべき。	1	2	3
	11	道路ネットワークや公共交通機関を充実し、通勤・通学や買物、病院、福祉施設へのアクセスが良く、 便利で安心して暮らせる地域づくり を進めるべき。	1	2	3
	12	自然体験学習や社会活動の場を提供し、 子供の豊かな心の醸成 を進めるべき。	1	2	3
	13	地域コミュニティの活性化や託児施設の充実等、 育児環境の向上 を進めるべき。	1	2	3
活力	14	地域内の幹線道路交通ネットワークを整備するとともに、駅、空港、港湾などの 地域の交通結節点へのアクセス向上 を進めるべき。	1	2	3
	15	高速道路や鉄道、航路、航空ネットワークなど、地域を越えた 広域交通ネットワークが充実した国づくり を進めるべき。	1	2	3
	16	国際的な玄関口であり貿易物資の物流コスト低減の鍵を握る 港湾や空港の国際競争力向上 を進めるべき	1	2	3
	17	交差点や踏切における混雑などを解消し、安全性を向上させる交差点立体化や踏切対策等をすすめ、 都市交通の円滑化 をはかるべき。	1	2	3
	18	バスロケーションシステムによるバスの運行情報の提供や道路の渋滞情報、鉄道の運行情報等の交通に関するリアルタイムの情報提供を充実し、利用者にとって 交通機関の利便性が高い地域づくり を進めるべき。	1	2	3
	19	空き店舗などが目立ち、活力が失われつつある中心市街地の活性化など 都市の再生、地域の再生 を進めるべき。	1	2	3
	20	地域の伝統、文化を継承し、 歴史や地域性を活かした地域づくり を進めるべき。	1	2	3
	21	地場産品の情報発信強化や地場産品を活用した地域づくりなど 地域産業の活性化 を進めるべき。	1	2	3
	22	中山間地域など、過疎化が進んでいる地域においても、地域間交流や観光交流等を通じて、地域を活性化し、 集落が自立できるようにすべき 。	1	2	3
	23	誇りを持てる 魅力的な景観形成 を進めるべき。	1	2	3
	24	地域が自主的に進めている 先進的でユニークなとりくみ をもっと評価し、 優先的に支援 すべき。	1	2	3
環境	25	都市の大気汚染対策、騒音対策、おいしい飲料水の確保、下水道の整備など 公衆衛生と生活環境の向上 を進めるべき。	1	2	3
	26	河川や湖沼、港湾、海岸などの 水質や水環境改善 を進めるべき。	1	2	3
	27	干潟、砂浜などの保全や復元、山腹緑化、近自然工法などによる河岸の復元といった、 自然環境の保全・再生・創出 を進めるべき。	1	2	3
	28	都市緑化や渋滞対策によるCO2削減、交通機関の省力化、風力発電などの自然エネルギーの活用による地球温暖化防止対策を進め、 地球環境に優しい地域づくり をすすめるべき。	1	2	3
	29	廃棄物の発生抑制、再利用・リサイクルの推進などによる 循環型社会づくり を進めるべき。	1	2	3
	30	リサイクル困難な廃棄物等について、廃棄物処理施設の整備や廃棄物処分場確保など 廃棄物処理対策を充実 すべき。	1	2	3
	31	国土保全 の為に農地と森林を保全すべき	1	2	3
その他、重要と思われる事項があれば記載ください。 []					

最後に、貴方ご自身について、お伺いします。 該当する箇所を選択またはご記入下さい。

居住地	1. 大阪府	2. 京都府	3. 奈良県	市・町
年齢	1. 20歳未満	3. 30歳代	5. 50歳代	
	2. 20歳代	4. 40歳代	6. 60歳以上	
職業	1. 会社役員	5. 自由業	9. 学生	
	2. 会社員	6. 専業主婦	10. 無職	
	3. 公務員	7. 派遣社員	11. その他	
	4. 自営業	8. パート・アルバイト	(具体的に:)	
性別	1. 男性	2. 女性		

個人情報取り扱いについて

本アンケートをお願いする方は、大阪市、枚方市、四条畷市、木津町、精華町、京田辺市、交野市、奈良市、生駒市にお住まいになっている20歳以上の方々のなかから、無作為に10,000名を選ばせていただきました。

この調査結果は、本アンケートの目的の範囲内でのみ利用させていただきます。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個人のお答えが他人に知られることは決してありません。